

プレスリリース

2021年3月4日

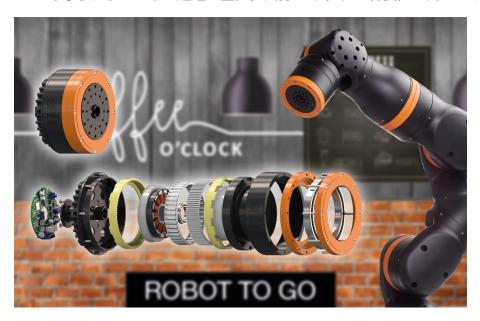
革新的な垂直多関節ロボットを実現

モジュラー式ギアボックスキット

イグスは、2021年春、垂直多関節ロボット用の新しいモジュラー式ギアボックスキットを発表します。このキットの主な構成要素は、モーター、アブソリュートエンコーダ、力制御システム、コントローラー付きトライボ波動歯車です。様々な分野での活用が期待される新しいコンセプトの軽量垂直多関節ロボットは、作業の自動化を促進し、高い費用対効果で簡単に実現します。

モーション・プラスチック カンパニーのイグスは、2020 年にロボットの 5 軸目の動きに対応した新世代の波動歯車を発表しました。イグス独自の高機能樹脂素材を使用した波動歯車は優れた耐摩耗性を備え、コンパクトな設計と高い費用対効果が特徴です。多関節アーム、リニアロボット、デルタロボットの最終軸で、例えば他のグリッパーシステムと互換して使用することができます。

イグスが今春発表する垂直多関節ロボット用の新しいモジュラー式ギアボックスキットは、ローコストオートメーションの分野における幅広いイグス製品群を拡充するものです。接続すれば自動的に使用できるこのソリューションは、パワーエレクトロニクスについて考慮することなく迅速に垂直多関節ロボットの利便性を高めます。



低コスト協働ロボットのための完全一体型波動歯車

サイズ 80 とサイズ 105 のモジュラー式ギアボックスキットは、モーターコントローラ内臓のトライボ波動歯車、力制御システム、アブソリュートエンコーダ、モーターで構成されています。ギアボックスには、樹脂製のウェーブジェネレーター、外歯



プレスリリース

2021年3月4日

付きフレックスリング、および外歯付き BLDC モーターが使用されています。ギアボックスをベースに電子部品を追加し接合リンクでつなぐことで、個々のロボットを 1つの多関節ロボットとして設計することもできます。

ローコストオートメーションにおけるロボット工学においては可搬重量や低価格だけでなく自重も重要となるため、イグスの軽量な波動歯車は総重量が 8kg 以下のロボットに適しています。軽量なロボットは輸送が容易であり、無人輸送システム、7 軸ロボット、近い将来にはドローンにも効率的に使用することができます。

ローコストオートメーション分野で拡大するイグス製品群

新しい完全一体型波動歯車を装備したギアボックスは、今年、イグスの垂直多関節ロボット ReBel の新バージョンで使用される予定です。これによって、新世代のロボットは大幅にスリム化され、パワーエレクトロニクスを搭載した統合型 BLDC モーターによりコスト効率が高くなります。イグスの目標は、将来的に ReBel を少量注文の場合でも低コストで市場に提供することです。

【垂直多関節ロボット ReBel のスペック(予定)】

可搬重量: 2kg 可動範囲: 650mm 重量: 10kg 未満

最大サイクル数:200万サイクル

以上

イグス株式会社

〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-2-1 アルカセントラル 15 階

Tel: 03 (5819) 2030 (代表)

https://www.igus.co.jp

<製品についてのお問い合わせ>

<プレスリリースについてのお問い合わせ>

Tel: 03 (5819) 2500 Tel: 03 (5819) 2057 Fax: 03 (5819) 2055 Fax: 03 (5819) 2055

"igus", "energy chain systems", "energy chain", "e-chain systems", "chainflex", "iglidur", "igubal", "drylin", "readychain", "triflex", "robolink", "easy chain", "motion plastics"は、igus GmbHの登録商標です。"dry-tech", "ジッパー", "isense", "smart cable chainflex" は、イグス株式会社の登録商標です。